

【事例 8 4】「少しの間でも子どもは自動車内で熱中症に！！」

【事例】 駐車場で車のカギを車内に置き忘れて外に出たら、突然ドアがロックされて、1歳の息子が車内に閉じ込められてしまった。救急要請したが、軽度の熱中症にかかってしまった。 (当事者：1歳 男児)

【対処法】 ① 子どもが自分で車内からカギをかけてしまったり、車のカギで遊んでいるうちにロックボタンを押してしまったりして、子どもが閉じ込められてしまうことがあります。② 特に夏場の自動車内は、極めて短時間で高温になります。熱中症になる危険性が高いので、車を降りる際は絶対に子どもを車内に残してはいけません。③ 車の年式や車種によっては、電子キーの電池が切れることで施錠されてしまう場合があります。取扱説明書で電池が切れた際の開錠方法を確認しておきましょう。

※何か問題が起こったら、企画課の消費相談窓口で相談しましょう。